

いのち輝くいつせの里

前山小学校 校長日より

令和5年5月20日

文責 植木政行

未来に輝け！統合プロジェクト in 前山小 “第2弾” 『思い出の写真展』

平素より、本校教育について多大のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和6年度の統合に向けた『未来に輝け！統合プロジェクト in 前山小』について、第1弾『前山小学校の思い出』のコーナーは、このおたよりで年間を通してご紹介させていただきます。

さらに、第2弾『思い出の写真展』の開催に向けて、準備を進めさせていただきます。今後行われる閉校記念行事等で展示させていただければと考えております。ご協力いただける方は、別紙「写真提供書」を添えて、7月21日（金）までに、前山小学校へお届けください。お預かりした写真は、学校で展示用としてデータ保存をさせていただいた後、速やかにお返しさせていただきます。大変厚かましいお願いですが、ご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

『前山小学校の思い出』 吉積洋子

私は、終戦の昭和21年に前山小学校に入学した。8件の小さな集落（倉崎）に生を受け、小学校入学が社会に出る一歩であった。

食糧、物資は無く自給自足の生活で、姉のお下がりを着て、ランドセルもお下がりやペチャンコを背負って入学した。昭和20年9月に父が亡くなり、農業のみで11人の兄弟が育った。晴天の日はわら草履で、雨や雪の日は下駄をはいて片道4kmの道を登下校した。当時靴はなかった。竹田川の低い板橋は、大水や台風のために流され、竹田や吉見地区の橋を渡って登下校したことが甦る。

農繁期は休校となり、家の農作業を手伝わされた。田植え、稲刈りでは家族といっしょによく働いた。夏は竹田川で水泳。遊びは山登りや自然の中ばかりで、鶏や牛の餌とりが子どもの仕事だった。

学校では、講堂の前に、柴を背負い、本を読んでいる二宮金次郎の銅像があり、校舎の南側（川側）は、動物がたくさん飼われていて、休み時間や放課後は毎日交代で動物の世話をした。餌を探して与えたり、小屋やフンの掃除をしたりした。休みの日は当番で世話をした。冬はストーブの薪を持参して、教室やお弁当を温めた。

年間行事の運動会や学芸会は楽しかった。歌や遊戯・劇あそびを家族に見てもらった。

2年生では掛け算の九九を覚え、漢字書きとりテストを一生懸命したことを覚えている。

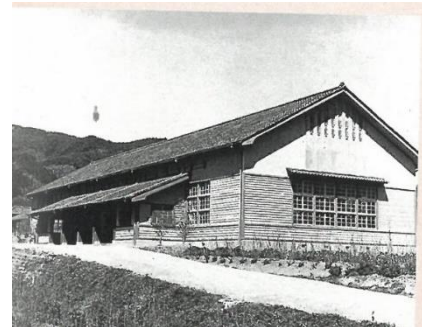
私は、本を読みたいが、家の仕事をさせられ、読む暇がなく、家の人に見つからないように押し入れに隠れて本を読んだ。少女小説だったと思う。知らぬ間に視力が落ち、0.5になっていて眼鏡をかけた。

戦後は不衛生で、はえ、蚊、蚤（のみ）が沢山湧いて、頭には虱（しらみ）が湧いて痒く、学校で全女子にDDTを散布してもらい、手ぬぐいで覆って下校した。また回虫がお腹にわき、用務員の久保さんがまくりを煎じて全校生に飲ませてくれた。まくりは茶色で苦い薬だった。小学生の小さな体の中から、沢山の白い回虫が口からお尻から沢山出て、何びき出たか先生に報告した。

今では考えられない小学生時代の体験である。あれから80年。時代は日進月歩で進化し衛生的で便利な社会へと変遷した。



家族記念写真（昭和16年）



昭和21年（1946年）
前山村立前山小学校となる。
また、竹山中学校ができ、義務教育が9年間になる。

1. 前山の 平和の郷に
ゆかりある 歴史うけつぎ
自治自立 民主の旗を
かざしつつ すすみはげみて
身をきたえ 知徳をみがく

昭和25年（1950年）
前山小学校校歌ができる
作詞：植木幸之助 作曲：海老京一

『前山小学校の思い出』 前山地区自治振興会 会長 葛野達也

昭和37年春入学。白い大きな校舎がとても印象的でした。私は周りの影響もあり、下の子と遊ぶより上の子と遊ぶ機会が多く、何をやるにも上級生の後を追っかけていました。

魚とり、雪遊び（きん馬）、竹笹遊び、めんこ（めんかち）そして野球。日曜日は毎週八幡神社の掃除から始まり、「今日は何する」と言って遊びが始まります。魚とりは2、3人でバケツだけを持ち、谷上から宮ノ下あたりまで昼ご飯も忘れて川を下ったこともありました。

山では秘密基地を作ったり（今では考えられない）、笹船や竹鉄砲作り（フルフル球）をしたりして、毎日のように野山を駆け回って遊んでいました。

今のような運動靴はありません。運動会は低学年では草履（藁で作ったもので、かかとは昔の飛脚のように布で止めていた）で、意外と走りやすかった記憶アリ。少し足袋（たび）の時があり、高学年でやっと運動靴登場。カッコつけてエアースロンパスなんかをシューッとしたりもしました。その頃、連合運動会と称して市島町の高学年リレーチームが集まり、前山小でやった時はたぶん前山がダントツの1位だったと思います。

野球は当時としては進んでいて、谷上を中心とした高校生が主なチームで、私が一番下（小5）でした。私は背も高かったこともありショートで背番号6番。もちろん合宿や遠征（綾部）にも行った記憶があります。この頃から高校野球も大好きで甲子園球場には春か夏のどちらかに必ず毎年連れて行ってもらいました。

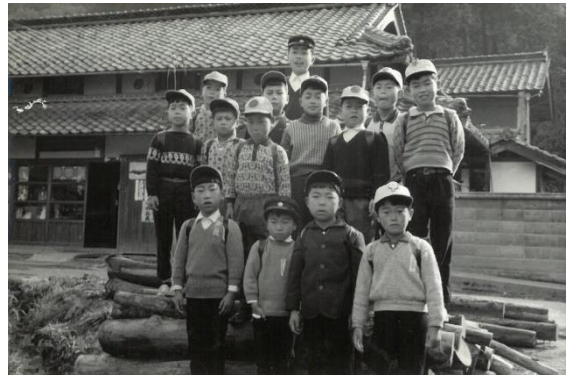
1年生は澤田先生でなぜか厳しかった記憶があります。細見先生はほんとに細く眼鏡が印象的でした。荒木恵次郎先生は冷静で貫録があるように感じました。高見要先生は理科の実験を通して自分の考えを発表し合うような授業が思い出の中にあります。卒業時のツーショット写真を覚えています。

今では考えられないことかもしれませんが、2、3人の当番を決め、毎夜「火の～用～心」と言って回っていました。どこの地区でもやっていたと思います。そして＜夜警の慰労会＞として年に2回ほど公民館でカレーを食べます。おばちゃんたちの勧めでお腹が痛くなるほどカレーをおかわりしたことを思い出します。

登下校ではGS（ガソリンスタンドではありません）の替え歌や、テレビマンガ（エイトマン他）の主題歌を恥ずかしげもなく大声で歌いながらの楽しい道中でした。その頃はもちろん土曜日に授業があり、全校退散礼で地区ごとに運動場に整列。そして奥から順に帰るのです。放送当番は全員が校門を出てから少し遅れて帰るのですが、なぜかうれしかったのを覚えています。

今と比べて雪も多い日があり、雪かきをしてくれる車もなく、積もった雪が長靴を超える日もありました。低学年の頃は薪ストーブだったと思います。そうそう5、6の頃カイロが流行りだし、桐灰をゴミ箱に捨てた友だちがいて、教室が火事になりかけたこともありました

掃除の時間、校長室近くの消火器を倒し、廊下周辺を消火剤まみれにして、すごく怒られた記憶があります。いっぱいいっぱい失敗もしたけど楽しい思い出です。



私6年生当時谷上区の男の子



友だちといつも元気に遊んでいました。



思い出いっぱいの前山川で魚釣り